

FOCUS Vol.60

長洲町でキラリ輝く人たち

まつやま みおん
松山 実音さん
(16歳 駅通)

玉名高等学校 美術部 1年生

日本マラソンの父 金栗四三の年賀はがきを デザイン



松山さんがデザインした年賀はがき

デザインしたイラストが
年賀はがきとして発売

11月1日、「日本マラソンの父」とたたえられる金栗四三の年賀はがきが県内の郵便局で発売された。来年放送のNHK大河ドラマ「いだてん」の主人公に選ばれたのを記念して、地元を盛り上げようという企画だ。

はがきのイラストをデザインしたのは松山実音さん。金栗四三の母校である玉名高校美術部の1年生だ。

「まさか自分の描いたものが選ばれると思わなかったので驚いています」と話す松山さん。はがきのデザインは玉名高校美術部の部員がそれぞれ2案ずつイラストを描き、部員間での投票で決定した。

イラストは金栗翁と呼ばれた晩年の姿をデザインしたもの。母校の先輩でもある金栗四三について松山さんは、「学校の授業でも学習する機会が多いです。残っているどの写真も笑顔が印象的で、誰にでもやさしく、努力家だったと聞いています」と玉名高校の後輩として尊敬しているという。

年明けにはドラマの放送も始まる。自身がデザインしたはがきが発売されたことで両親や友人も喜んでくれたとうれしそうな松山さん。「全国の人に玉名地域を知ってもらえる良い機

会だと思っています。少しでもPRに貢献できたら光栄です」と話す。

中学時代から美術部として活動

玉名高等学校附属中学校に進学し、中学校から美術部に入部した松山さん。現在は1、2年生12人で活動している。普段は作品展への出展に向けた作品制作などそれぞれ自由に取り組んでいるという美術部だが、玉名高校ならではの一大イベントもある。

「玉名高校といえばやっぱり体育祭です。体育祭に花を添える大看板と小看板の制作は美術部としても一番力が入るイベントです」と、体育祭の看板制作は美術部員たちの腕の見せどころだ。制作に向けた合宿も毎年行っているという。

中学校から美術部に入り、これまでに先輩や先生からたくさん良い刺激をもらってきたという松山さん。今後の目標について聞いてみると、「絵を描くための技術や画力をもっと磨いて、自分の表現の幅を広げていきたいです」と話してくれた。

絵を描くことが大好きな松山さん。将来は絵に関わるような仕事に就きたいとのこと。「自分の好きなことを仕事にして、人の心を動かせるようなことをやっていきたいです」と話す松山さんの描く未来が楽しみだ。

